

<報道発表資料>
(東京都同時)

令和7年12月4日
京都市文化市民局動物園

京都市動物園

グレビーシマウマの移動

この度、京都市動物園で飼育しているグレビーシマウマ「ナナト」と「ミンディー」が、多摩動物公園に移動します。



ナナト



ミンディー

【移動する個体1】

- 愛称 ナナト
- 性別 オス
- 出生年月日 平成24年7月10日（13歳4か月）
富山市ファミリーパーク生まれ
繁殖を目的として平成28年6月28日に来園
- 移動先 多摩動物公園
- 移動予定日 令和7年12月17日（水）
※動物の状態等によっては、日程が延期となる可能性があります。
- その他 当園で飼育中の「ミナト（オス）」の父親です。

【移動する個体2】

- 愛称 ミンディー
- 性別 メス
- 出生年月日 平成25年7月26日（12歳3か月）

ベークセベルゲンサファリ（オランダ）生まれ
繁殖を目的として平成27年12月1日に来園

- 移動先 多摩動物公園
- 移動予定日 令和8年3月（予定）
- その他 当園で飼育中の「ミナト」の母親です。
ナナトとミンディーの移動により、当園でのグレビーシマウマは
1頭となります。

【移動の目的】

グレビーシマウマの管理計画に基づき、多摩動物公園で繁殖を目指します。

【取材について】

動物搬出入時の取材には応じることができません。それ以外の取材や、画像データを御希望の方は、京都市動物園（電話：075-771-0210）までお問い合わせください。

【参考】グレビーシマウマ（奇蹄目 ウマ科 英名：Grevy's Zebra 学名：Equus grevyi）

平成30年時点で、エチオピア・ケニアに約2,800頭が生息していると推定されています。野生のウマの中で最も大きく、体高：140～160センチメートル、体重：350～420キログラムで、飼育下での寿命は22～30年とされています。

IUCN（国際自然保護連合）のレッドリストでは絶滅危惧種として記載され、ワシントン条約では付属書Ⅰ「絶滅のおそれのある種で取引により影響を受けるもの」に掲載されています。

令和7年10月末現在、国内では7園で16頭（オス12頭，メス4頭）が飼育されています。

<お問合せ先>

京都市文化市民局動物園 総務課

電話：075-771-0210

午前9時から午後5時まで。ただし、動物園休園日を除く。



京都市文化市民局動物園